## 博士後期課程／口腔保健学専攻／博士（口腔保健学）

口腔保健学専攻では，長寿福祉口腔保健学の分野で活躍できる人材の育成を目指しています。口腔保健に関する専門的知識・技能および科学的探究心に加え，豊かな人間性や倫理観を身につけた次世代の歯科衛生士教育を担う教育研究者，または健康長寿社会の実現に貢献する高度専門職業人を養成するため，課題に対して自ら進んで取り組む主体性や社会での協働性をもった次のような人材を求めています。

**●求める人物像**

（知識・技能、関心・意欲）

- 博士前期課程で培った研究活動を遂行する上で必要な専門分野の学力やコミュニケーション能力を有し，長寿福祉口腔保健学に対する深い関心を持って教育・研究分野での活躍を目指す人

（思考力・判断力・表現力等の能力）

- 豊かな人間性と生命倫理の尊重に加え，口腔保健・栄養・社会福祉に関する卓越した思考力・判断力を身につけ，指導的役割を担う高度専門職業人を目指す人

（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

- 我が国の口腔保健・栄養・社会福祉分野での卓越した研究手法を修得し，その成果をアジア諸国においても展開するなど，関係する人々と協働して長寿福祉口腔保健学の発展を志す人

**●入学者選抜の基本方針**

一般入試

学力試験の「専門科目」では，長寿福祉口腔保健学に関する「知識・技能」「思考力・判断力」を，また「英語」では長寿福祉口腔保健学などの英文情報に関する「知識・教養」「思考力・判断力」を評価します。

面接では，専門知識についての試問試験を含め，長寿福祉口腔保健学への「関心・意欲」「表現力」「態度・協働性」を総合的に評価します。

英語プログラム（私費）外国人留学生入試

書類審査及びインターネットインタビューによる面接では，英語の読解力・理解力，専門分野に関する知識・技能，関心・意欲，思考力・判断力・表現力，主体性，協働性を総合して評価します。

英語プログラム（国費）外国人留学生入試

書類審査及びインターネットインタビューによる面接では，英語の読解力・理解力，専門分野に関する知識・技能，関心・意欲，思考力・判断力・表現力，主体性，協働性を総合して評価します。採用は徳島大学からの推薦に基づき文部科学省が決定します。